別記様式第2 (その1)

防火対象物点検票

防	火	管	理	者	黒川	次良	月					(EII)		
立		会		者	宮城	太良	ß					(EII)		
点	検	年	月	日	0	年	○月	〇月	\sim		○年 ()月	〇日	
防り	く管理	里維	持台	計帳	記録の	有無	☑有・	□一部有・□]無	保	字の有無 ☑有・□一部有・□無			
	階	事項階別		用	用 途		床面	積		点検する部 分の床面積	備	考		
防火	別	}	地下	1階		Ż	ホテル	1,200	0.00	m²	1,200.00 m²			
対	概要	1 階			Ż	ホテル	1,200	0.00	m²	1,200.00 m²				
象				2 階	ホテル		1,200	1,200.00 m ²		1,200.00 m²				
物の			,	3階		,	ホテル	1,200	0.00	m²	1,200.00 m²			
概				4 階		Ž	ホテル	1,200	0.00	m²	1,200.00 m ²			
要	号棟)			5 階	ホテル			1,200	0.00	m²	1,200.00 m ²			
			合	計				7,200	0.00	m²	7,200.00 m²		上 5 階 下 1 階	
備														
考														

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 防火管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。

	点、検・項・目	点検結果	状況及び措置内容		
	· 一次 · 只 · 口	判 定 不備内容	小/// ○ TH 巨 F 1 合		
届	 防火管理者選任(解任) 	☑ 適□ 否			
	消防計画作成(変更)	✓ 適□ 否			
出	自衛消防組織の設置	□ 適			
	自衛消防の組織	☑ 適□ 否			
	火災予防上の自主検査	☑ 適□ 否			
	消防用設備等又は特殊消防 用設備等の点検及び整備	☑ 適□ 否			
	避難施設の維持管理及びその案内	✓ 適□ 否			
消	防火上の構造の維持管理	✓ 適□ 否			
	収容人員の適正化	✓ 適□ 否			
防	防火管理上必要な教育	✓ 適□ 否			
	消火、通報及び避難の訓練その他必要な訓練	✓ 適□ 否			
計	消火活動、通報連絡 及 び 避 難 誘 導	✓ 適□ 否			
	消防機関との連絡	✓ 適□ 否			
画	工事中の火気使用又は取扱いの監督	☑ 適□ 否			
	防火管理に関し必要な事項	☑ 適□ 否			
	自 活 動 要 領	□ 適 □ 否			
	消 要因の教育及び訓練	□ 適 □ 否			
	組業務に関し必要な事項	□適□否			

	共同	協議会の設置及び運営	□ 適 □ 否		
	自衛	統括管理者の選任	□ 適 □ 否		
	消防	業務を行なう範囲	□ 適 □ 否		
	組織	運営に関し必要な事項	□ 適 □ 否		
	防火	で理業務の一部委託	□ 適 □ 否		
-	権	原 の 範 囲	✓ 適□ 否		
-	地震	自衛消防の組織	□ 適 □ 否		
	地震防災対策強化	情報等の伝達	□ 適 □ 否		
		避 難 誘 導	□ 適 □ 否		
	地域に記	施設及び設備の点検及び整備	□ 適		
	所在する防	応 急 対 策	□ 適 □ 否		
	防火対	防 災 訓 練	□ 適		
	象物	教育及び広報	□ 適		
	防火	避難訓練及び避難訓練の実施回数	□ 適 ☑ 否	例)訓練回数不足最終実施	訓練実施を助言
	管理	消火訓練及び避難訓	✓ □✓ 適	○年○月○日	
	者	練を実施する場合の 消防機関への通報	口否		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」 の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際に措置した 内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

	上 松 石 口		点	検 結 果		B
	点横項目	判	定	不備内容	状況及び措置内	谷_
	統括防火管理者選任		適			
届	届 (解 任)		否			
出	全体についての消防計		適			
	画作成(変更)		否			

上 松 石 口	点	検結果	(L)
点検項目	判定	不備内容	状況及び措置内容
避難上必要な施設	☑ 適		
及び防火戸の管理	□ 否		
防炎物品の表示	☑ 適		
例 炎 物 品 の 衣 小	□ 否		
圧縮アセチレンガス等の	□ 適		
貯蔵又は取扱の届出	□ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」 の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際に措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

(その4)

Æ.	点 検 項 目	法第17条の2 の5第1項の	法第17条の3 第1項の適用	点検	結 果 <i>不</i> 供中容	状 汚		び
2214		適用	为1.60河间	判定	不備内容	措置	量 内	容
消	消火器・簡易消 火用具	_		☑ 適				
	八川兴			□ 否				
	屋内消火栓設備	□ 有	有					
		☑ 無	☑ 無	□ 否				
	スプリンクラー 設 備	□ 有	□ 有					
		□有	□ 有	□ 否				
防	水噴霧消火設備 等							
	7	口有	口有	□ □ 百 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
	屋外消火栓設備	☑ 領		│				
	手上》以 叶 上3、一	□有						
	動力消防ポンプ 設			□ 否				
		口有	口有	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
用	自動火災報知設備			□ 否				
	ガス漏れ	口有	□有	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
	火災警報設備							
		7.11	<u></u> ,					
	漏電火災警報器	_	_					
	 消防機関へ通報す	□ 有	□有					
設	る火災報知設備	∠ 無	☑ 無					
	 非常警報器具・			☑ 適				
	非常警報設備	_	_					
	\n. +\/\ \			✓ 適				
	避難器具			□ 否				
	誘導灯・			✓ 適				
備	誘 導 標 識	_	_	口否				
	》 / / 田 →	□有	□有	□ 適				
	消防用水	□無	口無	口否				
	排 無 凯)	□有	□有	□適				
	排煙設備	□無	□無	口否				
	浦 纽 掛 水 乳 /	□有	□有	☑ 適				
等	連結散水設備	☑ 無	☑ 無	□ 否				

声红光水斑	□有	□有	☑ 適		
	☑ 無	∠ 無	□ 否		
非常コンセント	□有	□有	□ 適		
設備		□無	□ 否		
無線通信補助	□有	□有	□ 適		
設備		□無	□ 否		
	設 備 無線通信補助	連結送水管 #常コンセント 設備 □無 無線通信補助 □ 有	 連結送水管 水管 水筒 水筒 水筒 木筒コンセント 設備 無 	 連結送水管 一点 一点 一点 一点 一点 一点 無線通信補助 一有 一高 	連 結 送 水 管

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 法第 17 条の 2 の 5 第 1 項の適用の欄及び法第 17 条の 3 第 1 項の適用の欄は、 規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」 の□にレ点を記入すること。
 - 3 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」 の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 4 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際に措置した内容を記入すること。
 - 5 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と 記入すること。
 - 6 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、 ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

Ķ	点 検 項 目	必要とされる 防火安全性能 を有する消防 の用に供する	भरा।		検結	果	状措	況置	及内	び 容
消	令第 29 条の 4 第	設備等の概要	判	定 ——	小 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	内 容				
防用	1項の必要とされる防火安全性能			適						
設 備 等	を有する消防の 用に供する設備 等			否						
	点 検 項 目	適用される		点	検 結	果	状	況	及	び
<i>y</i> 1		消防用設備等	判	定	不備	内 容	措	置	内	容
消防用	令第 32 条の適用			適						/
設備等	市第 32 米の週出			否						
,	点 検 項 目	特殊消防用		点	検 結	果	状	況	及	び
,		設備等の概要	判	定	不備	内 容	措	置	内	容
特殊消防	法第 17 条第 3 項 の特殊消防用設			適						
用設備等	備等			否						

	上 松 话 口	適用される消 防用設備等又 は特殊消防用 設備等	点検結果				状	況		び
J ¹	点検項目		判	定	不備	内 容	措	置	内	容
消防用設備等又は特殊消防用設備等	設置の届出	例)屋内消火栓設備 屋外消火栓設備 スプリンクラー設備 等々		適						
	双 恒 切 畑 山			否						
	消防機関の検査	例)屋内消火栓設備 屋外消火栓設備 スプリンクラー設備 等々	V	適						
	1日 火 1茂 民 ソ 快 且			否						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」 の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際に措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。